
	日本を代表する俳優・西田敏行が語る！ オンライントーク「ねりま映画サロン」第5弾配信開始！		
公開日	1月19日（金）	公開URL	https://nerima-eizobunka.com
<p>19日（金）、区は、練馬区が誇る映像文化の魅力を区内外に発信する特設ホームページ「映像∞文化のまち ねりま」の企画として、日本を代表する俳優が映画を語る「ねりま映画サロン」第5弾の配信を開始した。</p> <p>動画には、俳優の西田敏行さんに出演いただき、少年時代に父と通った映画館での思い出や「釣りバカ日誌」シリーズでの三國連太郎さんとのエピソード、過酷な海外ロケでの撮影秘話などについて話を伺った。</p> <p>本件は、区が令和3年11月に策定した「映像∞文化のまち構想」に基づく取組であり、映画、アニメ、漫画など区の映像文化資源を活かしたイベント等を引き続き実施していく。</p>		 <p>毒蝮三太夫氏（左）、西田敏行氏（中）、長峰由紀氏（右）の対談の様子</p>	

【特設ホームページ『映像∞文化のまち ねりま』】

練馬ゆかりの俳優による対談動画「ねりま映画サロン」、練馬と映像文化の関わりを紹介する連続インタビュー企画「ねりま映画人インタビュー」など、映像制作の第一線で活躍する方々に関するコンテンツを公開している。今後は、「映像∞文化のまち構想」の関連イベント情報など幅広い情報を発信していく。

【『映像∞文化のまち構想』】

区には、昭和7年（1932年）に向山（豊島園）に不二映画撮影所が設立されて以降、実写・アニメを問わず映像を作る環境が整っており、数多くの優れた映像作品がこの練馬の地からつくり出されてきた。区は、こうした状況を背景に、令和3年11月に「映像∞文化のまち構想」を策定し、映画やアニメなどの映像文化を活かした、ソフト・ハードが一体となった夢のあるまちづくりを進めている。

【区HP】 <https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/keikaku/shisaku/sonota/20211202.html>

【参考】出演者プロフィール

西田 敏行（にしだ としゆき）氏

昭和22年生まれ、福島県出身。昭和45年劇団青年座へ入団、舞台「写楽考」で注目され、テレビドラマ「西遊記」「池中玄太80キロ」「おんな太閤記」などで人気を博す。「敦煌」「釣りバカ日誌」シリーズなど数多くの映画に出演、主演男優賞など映画賞多数。

毒蝮 三太夫（どくまむし さんだゆう）氏

昭和11年生まれ、東京都出身。昭和34年に日本大学芸術学部映画学科を卒業。「ウルトラマン」「ウルトラセブン」の隊員役で人気を博す。

長峰 由紀（ながみね ゆき）氏

昭和38年生まれ、埼玉県出身。昭和62年アナウンサーとしてTBSに入社。「Nスタ」などニュース番組を中心に出演。令和5年3月TBSを退職し、フリーアナウンサーとして幅広く活躍。

【問い合わせ】練馬区 文化・生涯学習課 文化芸術担当係 電話：03-5984-1358